

新社長登場

New President

4月1日付で就任。ジャパンペールというニッパチなマーケットにおける



ジャパンペール

橋本 克典氏

合商社を志望。1993年に三菱商事に入社後、

ともあったが、文化や教育の違いで考えが違うのは当然のこと。

責めるのではなく濃密なコミュニケーションを取りお互いの理解に努めた。ジャパンペールは2004年、ユニコン、大同鉄器、JF

ニッチ首位より強固に

トップメーカーの位置付けを、より強固なものにしたい。社員一人一人と会社が共に成長を実感できる環境にできれば」と抱負を語る。

主建材と厚板畑を歩んだ。特に印象に残るのは中国で蘇州美達王鋼鉄製品の立ち上げに関わったこと。対日関係が悪くなったタイミングで重長兼総経理に就任した。

「当時約200人の社員がおり日本人駐在員は4人。ギクシヤクするEコンテナのペール

もちろん、B to Cがやりがいにつながるのでは。あらゆる人脈やこれまで築き上げてきたものを全投資する勢いでまい進したい」（芦田 彩）

場、千葉工場を保有。石油製品、化学品向けが中心。最終製品に関わるのは初めて。社員に知識を教えるつもりながら、今後は会社の知名度向上に注力していく。メインの収益ではないが、会社の知名度が上がると社員の帰属意識が向上すると思う。産業の中で重要な役割を果たしていることは

▽橋本克典（はしもと かつのり）氏 93年一橋大経済卒、三菱商事入社。03年メタルワウン出向、10年蘇州美達王鋼鉄製品董事長兼総経理、17年玉造副社長、21年メタルワウン・スチールサービス社長、25年4月現職。趣味は頑張っている若者を応援すること、MRIに観戦。野球は広島東洋カープを応援。休日には雑誌やさまざまな書物を乱読。好きな言葉は「悲観は気分、樂觀は意志」。家族は妻と2男1女で単身赴任。70年2月8日生まれ、兵庫県出身。